

家庭科の  
保育学習で幼児との  
ふれあいを体験  
(青島北中2年生)



# Run No.20 2017.12

# らんらん

男女共同参画社会づくり情報誌



ふじえだイクメン  
養成講座の  
一コマ



麻枝市

## 目次

[特集] 時代・次代が求める「男女共同参画」・・・2  
男女共同参画推進事業所の紹介・・・7

男女共に皆で防災活動・・・6  
Essay For You・・・8

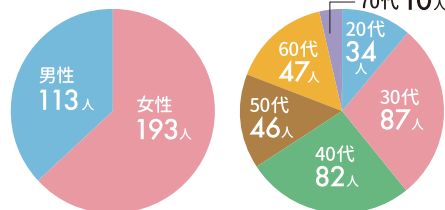
# 「料理」に関するアンケートを実施しました

市民の皆さんに男女共同参画の意識や取り組みを発信する啓発誌「Runらんらん」も、今回で第20号の発行となりました。第1号の啓発誌が発行されてから約16年、この間で、家庭における男女の関係と、性別に関係なく社会に参画していくという意識は、どのように変わり、どの程度浸透したのでしょうか。

今回は、「料理」に関するアンケートを実施し、現在の状況と、これからの時代に求められることを探りました。

## アンケートの回答状況

回答数 **306人**

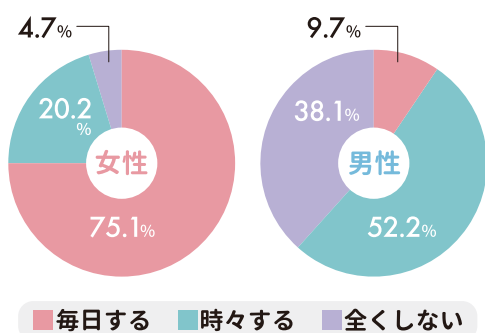


## なぜ「料理」？

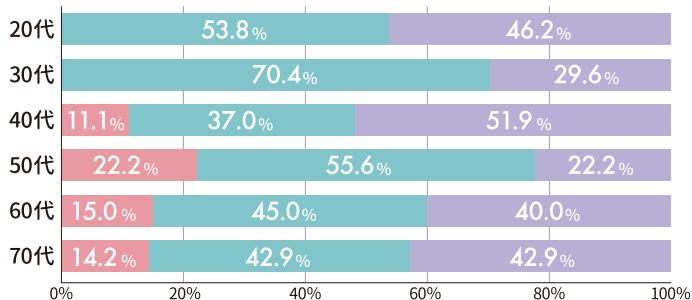
様々な家事の中でも生きていくうえで最も重要なものが食事づくりです。日々の生活で欠かすことのできない料理を調べることが、男女共同参画の浸透度合いを測るバロメーターとして適していると考えました。



## あなたは普段料理をしますか？



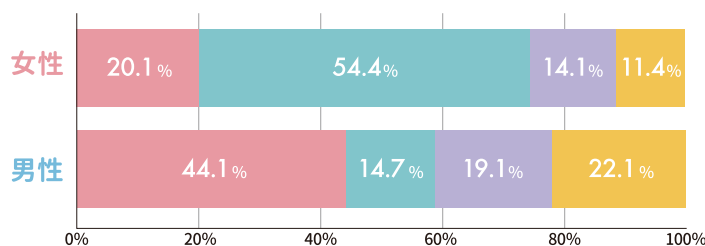
### 男性で見ると・・・



女性では95%を超える方が「毎日する」または「時々する」と回答しているのに対し、男性では約4割の方が「全くしない」と回答しています。また、男性においては、仕事の負担が大きい40代で「全くしない」と回答した割合が最も多い一方で、リタイア世代である60代以上の方でも料理をしない人は4割を上回るなど、「性別による役割分担(男は仕事、女は家庭)」の意識はまだ強いようです。



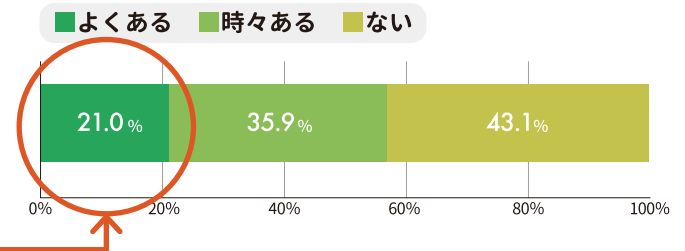
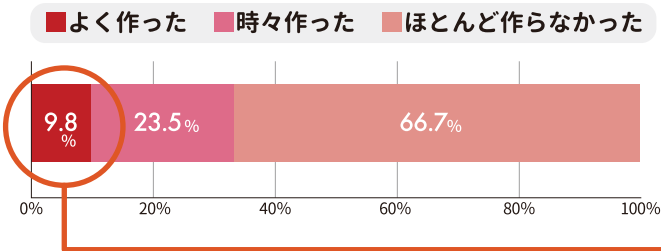
## 毎日または時々料理をすると回答した方 あなたは普段料理するのはなぜですか？



料理をする理由として、男性では「料理が好きだから」と回答した方が最も多くなっていますが、女性では「自分の役割だから」と回答した方の割合が約半数となっています。ここからも、「料理は女性の役割」という意識が強いことが伺えます。

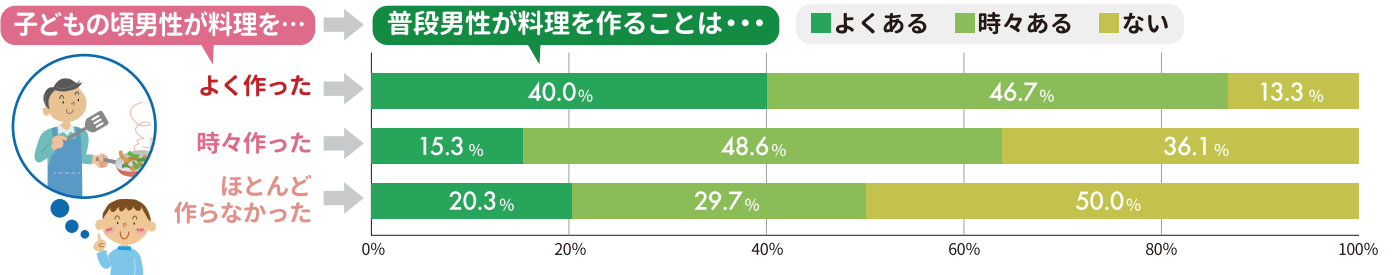
## あなたが子どもの頃、男性が料理を作ることにはありましたか？

## あなたの家庭では、普段男性が料理をすることはありますか？



以前と比べ、男性が料理を作る家庭が増えていることがわかります。

この2つの関係を見てみると…



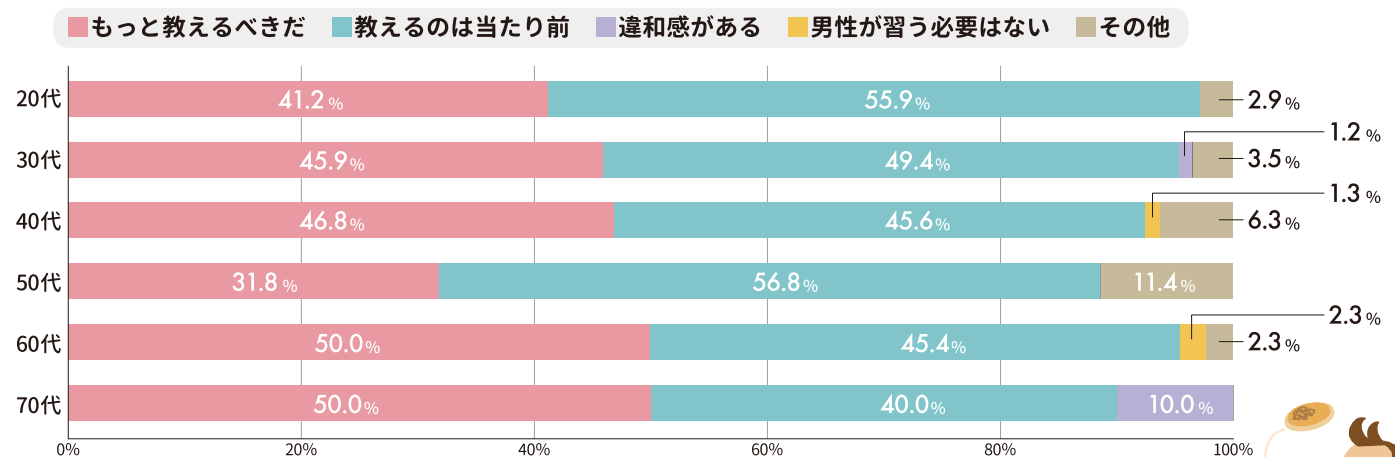
「子どもの頃に男性が料理をしていた家庭」と、「現在男性が料理をする家庭」との関係を見ると、男性が現在料理をよくする家庭ほど、子どもの頃に男性が料理をしていたことがわかります。逆に、子どもの頃に男性が料理をすることがなかった家庭では、現在でも半数で男性が料理をしないということがわかりました。やはり、子どもは親の姿を見て育っていくということでしょうか。

## 家庭科学学習の変遷

以前は女性のみが学習していた家庭科も、時代を追うごとに男性と一緒に学習するようになりました。料理をする男性が増えているのは、家庭科学習の成果からも理由がみえてきます。

年齢	39歳以下	40歳～51歳	52歳以上
中学校	男女一緒に学習	男女別学で男子は一部家庭科を学習	女子のみ学習(女子が家庭分野を男子が技術分野を学習)
高等学校	男女一緒に学習	女子のみ学習	

## 男性が授業で料理(家事)を学習することをどう思いますか？



現在では学校で料理を学習することを「よいこと」「必要なこと」と考える方は、どの年代においても9割程度となっています。「その他」のほとんどが肯定的な意見でした。「男性も料理や家事をするべき、やるのがあたりまえ」という意識は、年代を問わず浸透してきているようです。





## これからの男女共同参画には、何が必要？

アンケートの結果からは、家事に対する意識は変わってきていることが見えてきました。しかし現実には、まだまだ男性の家事・育児への参画が進んでいない状況があります。では、「男女共同参画社会」がさらに浸透していくためには、どんなことが必要でしょうか。皆さんに自由に意見を聞きました。

### 社会に求めるもの

#### ☑ 職場

職場での育児休暇取得、終業時間を早めるなど、ワーク・ライフ・バランスをもっと考える必要がある。(40代女性)

すべての企業で、男性の育児休暇を取りやすい制度や雰囲気が必要。(20代男性・60代女性)

職場の上司(特に男性)の理解が必要。時代は変わっていることに気付かせる。(50代男性)

各企業が働き方を見直す。有給休暇を取得しやすく、残業時間を見直し、手当や補助を見直す。(30代女性)

#### ☑ 行政

家事育児をしている人が孤立しないよう、地域ぐるみのサポート強化を期待する。(30代女性)

育児がしやすいインフラ整備を望む。(30代男性)

子育て世帯のニーズ、状況に合わせた施設、サービスに市の補助があるといい。(30代男性)

男性でも女性でも一人でやりきるには無理があるから、とにかく公共施設でもサービスでも使えるものはフル活用すべき。そのために、情報は随時発信、共有してほしい。(40代女性)

男性が育児の情報交換をしたり、悩みをシェアできる場を作してほしい。(40代男性)

夫婦で参加するワーク・ライフ・バランス講座や、保育園参加実習型マタニティスクールなどを実施してほしい。(50代女性)

保育園の充実、学童の充実、安心して働き子どもを育てられる状況を作る社会であれば子どもを作ろうとする意欲を持つことができる。人口が減少する今、社会保障の充実を願う。(60代女性)

#### ☑ 学校教育

中・高での家庭科の授業の実習時間を増やす。(20代女性、60代、70代男性)



学校で習う。小さいころからそれが当たり前だと思うことが大事。(30代女性)

家庭科の先生の数をもっと増やす。(40代男性)

小学校のころから、授業の一環として(掃除の仕方や保険のこと、赤ちゃんのお世話など)将来に必要なことを学ぶこと。(40代女性)

家庭科は他教科より生きていくのに重要なので、しっかり学ばせる。(50代女性)

#### ☑ 男性の家事・育児を助けるものを

男性向けの料理教室(妻が妊娠中、パパになる前とか)(20代女性)

スーパーなどに子連れで来たお父さんに育児参加のご褒美プレゼント。(30代女性)

男性が一人でも子供を連れていきたくなる施設、サービスが増えると嬉しい。父親、祖父が子連れで来たなら優待させるなど。(30代男性)

男性も家事・育児を学べる講座などを多数開催する。(20代男性、40代女性)

イクメン講座を増やす。(60代男性)

#### こんなことやってます | ふじえだイクメン養成講座

藤枝市では、男性の家事参加を促進する講座を、毎年さまざまなメニューで開催しています。本年度は「ふじえだイクメン養成講座」と題し、ベビーマッサージやミシンを使ったスタイ(よだれかけ)作りといった実践的な内容に挑戦!家事や育児を楽しむパパをひとりでも増やすとともに、パパ同士の交流の場づくりにも取り組んでいます。



皆さんの意見には、ハード面として、職場・行政・学校教育など、社会や環境に求めるものが多く挙げられていました。これらが実現すれば、男女共同参画がもっと浸透していくという具体的なものが見えてきたのではないのでしょうか。まだまだ道のりはありますが、これから皆の力でひとつひとつ解決していけるといいですね。





# 家庭の中で

## ☑ 思いやりと協力

家庭もチームワーク。夫と妻、親と子、兄弟姉妹と立ち位置は違うが、人間として思いやりをもって互いに助け合って過ごしたい。(60代女性)

家事・育児についてそれぞれが納得した上で役割分担ができれば良いと思う。分担にこだわりすぎず思いやりを心がけ、協力していきたい。(40代男性)

全く同量に分担すればうまくいくということではないと思う。思いやり、感謝を大切にしたい。(30代女性)

男性が家事や育児に「参加する」という感覚そのものが変。やって当然。でもそこにお互いを尊重する気持ちを自然にもてる努力をしなきゃね。(50代男性)

## ☑ 自立の力をつける

小さいころから母親がお手伝いをさせる。長期戦でないとなかなか意識は変えられない。(30代女性)

非婚率が高く、一人で暮らす人も増えているので、自分のことは自分でできることは必須。(40代女性)

男女というより、子どもも含め一人の人間として衣食住で自立していくことが大事と思う。(40代女性)

それぞれの場面で合意形成し、できる人ができることをするのがよいと思う。シニア層は定年後、男性がしっかりと家事を担っていくことが必要。妻に頼りきりでは健康でいきいき過ごせません。それぞれが家庭内で自立し、尊敬しあいながら生きることが大切。(40代女性)

家族が生活するうえで、親世代から自然に男女関係なく家事・育児をする姿を見せていくのが理想。(50代女性)

## ☑ コミュニケーション

ライフスタイルが多様化するこれからの時代は、その家庭にあった家事分担が必要。心地よく生活できるような密なコミュニケーションと相手への理解が欠かせない。(30代女性)

男女それぞれにできることをしている家庭が理想。そのために察することも大事だが、「対話」がより重要だと思う。(30代男性)

基本的に家庭にはいろいろな形があって当然であり、大切なのはよく話し合いを持つこと。(60代男性)

女性の悩みは家事育児で自由がなくなることと自由に対する罪悪感。女性に任せきりにするのではなく、夫婦間のコミュニケーションが大事。(40代女性)

家事も育児もコミュニケーションと創造力。自分たちのスタイルを良しとして、支え合う。(50代女性)

## ☑ こんなことも・・・

家事は機械に任せる。補足は女性が主にやりながら男性が手伝う。(30代女性)

外注も視野に入れ、食洗機や自動掃除機など機械化や家事代行など利用したらよい。(30代男性)

お互いフルタイムで働いているならば、共に上手に家事は手抜きして無理をしないこと。(50代女性)

## やっぱりぶし

全く家事をしない夫にそれをお願いするだけでケンカになるので言わないように生活しています。私が病気などで入院したり、長期間家を空けて、初めてありがたみがわかるのかなあ。と思います。 40代女性



## 山本家の一日

山本さん一家は夫婦と子ども3人(高校女子・中学男子・小学女子)の5人家族。夫婦ともに夜勤のある仕事をしています。夜勤の日の生活を訊ねてみました。

### 夜勤日のタイムスケジュール

16:00	17:00	19:15	19:45	5:30	6:30	10:00
家事	仕事	休憩	仕事・子どもは宿題と睡眠	起床	部活	親帰宅・睡眠
夕飯の支度	仕事の休憩で一旦帰宅			子どもは起きて部活へ行く準備		

職場が自宅から近いため、仕事の休憩時間には一旦帰宅できます。「夜勤はできるだけ週末に」、「夫婦で夜勤が重ならないように」、「一方が夜勤の日にはもう一方は早めに帰宅する」など、子どもだけの生活とならないような工夫もしています。また夜勤の日には、子どもたちが朝食を作って部活に出かけます。「職場の理解と家族の協力があるから今の働き方ができる」と話してくれました。



『男女共同参画』言葉で見ると難しそうに見えますが、実際は日常生活の中で、お互いの思いやりや自分ができることを考えることが男女共同参画につながります。このアンケートが、皆さんの生活を見つめ直すきっかけになればうれしいです。



男女共に  
皆で  
防災活動

## 男女共同参画 広幡地区推進員 視察研修会

# 掛川市南郷地区 女性自主防災会の 活動に学ぼう!!



近年の地震・水害などの経験から、防災活動への女性の参画の重要性が高まっています。広幡地区では、「男女共同参画の視点での防災」を進めていくため、掛川市南郷地区への視察研修会を行いました。女性の防災活動に積極的に取り組んでいる様子を紹介します。

### 女性自主防災会を立ち上げた理由と目的

**【理由】** 阪神・淡路大震災と、東日本大震災の教訓から女性の立場での防災対策、女性の役員やその役割の必要性と重要性を感じ、南郷地区からの要請があったために立ち上げた。

**【目的】** 防災対策における男性だけの視点の狭さを克服し、男女がそれぞれ持つ能力を十分発揮することにより、防災体制の強化を図る。



南郷地区は8地区あり、現在34名の女性委員がいます。2年に1度選出されて防災リーダー講習会をうけて、初級・中級・上級と資格も取得します。

女性の能力を発揮できるための独自メニューの訓練  
・市民トリアージ ・無線の取扱訓練 など

住宅耐震化の戸別訪問→高齢者への声かけ

広域避難所にて「ペット同行避難訓練」  
防災台帳とペット管理台帳→ペットは大切な家族の一員

南郷地区夏休み親子防災体験教室→SOS人文字体験

女性自主防災会の独自の防災倉庫→女性の必需品を備蓄  
・粉ミルク(アレルギー用のもの) ・ベビーバスに使用できるたらい  
・おりたたみ式ものほし台 ・ナプキン ・紙おむつ ・石けん など



女性の目線ならではのものも多数あり、  
細かい気配りのされた防災体制に、おどろきました。  
私たちの地域でも、役に立てていきたいですね。



# 藤枝市の男女共同参画推進事業所を紹介します

## 株式会社ロジテムツムラ（谷稲葉）

認定日 平成29年8月18日

従業員数 287人（うち女性167人）

- 広い倉庫の中を自在に走るフォークリフトオペレーターは、女性社員の齊藤さんと深澤さん。性別にとらわれない職場づくりを実践している企業です。
- 働きやすい職場づくりの取り組みは、この他にもたくさんありました。
  - ・資格取得へのバックアップと自己啓発のための教育の機会が充実しています。
  - ・社内での呼称は、役職でなく「さん」付け呼称で、話しやすい意見交換しやすい風土づくりに取り組んでいます。
  - ・有給休暇取得促進月間を設ける、育児や介護に携わる人が気兼ねなく休める雰囲気づくりなど、休みのとりやすさに配慮しています。
  - ・コンプライアンスの教育も定期的にも実施され離職率の低い職場です。
- 子育ての支援も充実  
時短勤務を導入、育児休業と時短勤務を組み合わせ3人の出産子育てをされた方もあるそうです。
- 今後の課題は、女性管理職の登用、拡充とのことでした。女性の多い職場なのでこれはぜひ実現したいとのことでした。



訪問  
してみ

きちんと整理掃除の行き届いた社内、応対して下さった皆さんの笑顔。働きやすい職場なんだろうと実感しました。大きな会社だからできたことも多いと思いますが、風通しのよい対話のある職場風土がよい職場を作り、会社の発展につながるのだなと思いました。

## 株式会社トーカイ（高柳）

認定日 平成27年10月16日

従業員数 19人（うち女性3人）

- 道路改良、河川護岸工事、造成工事などの土木一般総合建設業の会社です。男性従業員が多い中で、女性職員は3人。うち2人が子育て中で、日々現場で仕事をする仲間の為に生き生きと働いています。
- 「誰もが働きやすい職場」を目指して、それぞれのワーク・ライフ・バランスの促進をしています。
  - ・工程を踏まえて、過度な残業にならないように調整をしています。
  - ・技術スキル向上の講習会等の参加を積極的に進めています。
  - ・家庭においては、有給休暇6日間を必須取得とし、子育てしやすい環境作りに向かっています。
  - ・毎年「ストレスチェック」を行い、全員のメンタルヘルスケアをお互いに気を配り、明るい職場となっています。
- 働きながら2人のお子さんを出産された杉本さんにお話を伺いました。
  - ・前例がない中での産休・育休で、会社に負担をかけないかと心配はありましたが、希望や状況に沿って、安心して取得ができました。また、給付金の申請書類などは、会社がすべて用意してくれました。
  - ・アットホームな雰囲気なので、子どものことなどで急に休みを取らなければならないときも取りやすく、助かっています。



訪問  
してみ

とても穏やかな落ち着いた雰囲気のある職場でした。子育て中の女性から、直接貴重なお話を伺うことができたことに感謝です。安心して仕事と家庭の両立ができていることが伝わってきました。

市内事業所の皆様

### 「藤枝市男女共同参画推進事業所」を募集しています。

#### 「推進事業所制度」とは

男女共同参画の推進に理解と意欲があり、男女がともに働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいる先進的な事業所を、市長が認定するものです。市内の事業所における男女共同参画の普及・推進を目指して平成23年度に創設した制度で、これまでに27事業所を認定しています。

#### 認定されるとこんなメリットが

市のホームページや広報ふじえだ、情報誌などで広く紹介し、事業所の積極的な取組みをPRします。また、講演会や意見交換会などに参加し、専門家からアドバイスを受けることができ、さらには事業所のイメージアップ、優秀な人材の確保にもつながります。また、藤枝市総合評価落札方式（特別簡易型）の評価点の加算や、設備投資資金利子補給の上乗せなどのメリットもあります。

詳しくは 藤枝市ホームページをご覧ください

<http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/kurashi/danjokyodo/1447731256349.html>

### 女性活躍推進企業フォーラム

「身近な女性活躍事例から学ぶ！  
サバイバル経済の生き残り方」

企業の経営戦略として女性の力を活用し、大きな効果を上げている市内外の企業を招き、女性活躍に向けてのパネルディスカッションを行います。

平成30年2月6日(火) 13:30～15:30

場所 生涯学習センター 定員 50名(申込順)

参加費 無料 申込 1月19日(金)×切

問合せ 054-643-3198(藤枝市男女共同参画課)





# はたじよ 畑に届け男女共同参画～畑女のつぶやき

愛知県立大学名誉教授 須藤八千代

私は大学教員になる前は、横浜市のソーシャルワーカーだった。男女共同参画政策の先陣を切った横浜で、現・男女共同参画センター横浜のシェルター調査や相談ニーズ調査などに参加して新しい風を存分に吸った。また大学に移った翌日から名古屋市男女平等参画センター開設の仕事に加わった。そして2013年に生まれ故郷の菊川市に戻った。

18歳で静岡を離れ横浜で働き、さらに新横浜と名古屋を新幹線で行き来する生活から大きな生活の転換を図った。念願の畑も借りジャガイモやサツマイモを掘る悦びに浸っている。そんな気持ちであちこちに残る田んぼや畑にいる女性たちに、馴れ馴れしく話しかけては教えを乞うている。

最近はやりの歴女、鉄女に倣ってここでは畑女と呼ぼう。温暖な静岡だからであろう、春夏秋冬と畑女は小さな畑にうずくまっている。素顔のままで年を重ねた彼女たちに共通するのは、やさしい笑顔と打ち解けた言葉である。冬の冷たい風が吹く夕方、家の前の畑でネギを抜きながら通りかかった私に、そのネギでこれから夕食の支度をすると話す。都会から戻った私には羨ましい夕餉だ。

今年の春、田起こしにはまだ少し間がある雨模様の日、私は道の下の側溝で汚泥を取り除いている女性から話しかけられた。70代後半

だろうか。そこにあるゴミや草、汚泥を片づけないと田んぼに水を引き込むことができない。スコップで汚泥をすくいそのまま彼女の肩ぐらいのところにあげる作業は、見ていても大変だ。

そう思っで見つめた通りすがりの私に、彼女は話しかけてきた。聴いてほしかったのだろう。夫は14、5年前に軽い脳梗塞を患い、身体は動くが農作業はしなくなった。仕事はしないが口では彼女に威張り散らし、彼女のやることに文句をつけ、そしてバカ呼ばわりする。心が壊れてしまいそうだ。

農作業が嫌だと言っているのではない。その夫の態度、言葉が彼女の身体と精神を打ちのめしているのだ。近くに住む息子は勤めに出ているが、休みの日には機械を動かして手伝ってくれる。後ろに広がる田んぼは清々しいほどの広さだった。

男女共同参画社会はどこにあるのかとつぶやきながら私は歩き出した。華々しく活躍する女性をモデルとする男女共同参画政策は、このような土に生きる女性を取りこぼしてきた。この畑女を抑圧の「汚泥」から救い出さなければ社会は前に進むことはできない。



菊川市在住。横浜市でソーシャルワーカーとして勤務した後、2001年4月より、愛知県立大学教員となる。現在、同大学名誉教授、NPO法人ウイメンズボイス副理事長

## 編集後記

社会現象になった漫画“逃げるは恥だが役に立つ”の原作者と社会学者の対談を聴講。“逃げ恥”を読み解くという内容だった。

なかでも印象的な言葉は“独身のプロ”。生活のスタイルが決まっていて、趣味が楽しく、そのスタイルを崩すのが難しいという人が“独身のプロ”だそう。

また、江戸時代には半数が未婚者で、現在はその時代に戻りつつあるのではという説もあるようだ。

作中では、世間で決まっていることに縛られなくても、深い喜びは人それぞれ、幸せのカチはひとつで

はない。模範的な解答例が存在してしまうからこそ、型にはまらない人がまるで幸せではないと感じさせてしまうのは多様性に欠ける。独身であることを気にしている人は自分自身に“呪い”をかけてしまっているだけで、なぜ呪いをかけてしまったのだろうと気づいたときに楽になる。と伝えたかったようだ。

「型にはまらなければ幸せでない」というこの“呪い”、ほかのことに共通しているのではなかろうか。

編集長 本田秋江

## 女性のための相談室

自分のこと、夫婦・家族のこと、仕事のこと…ひとりで悩まないで相談してみませんか？女性カウンセラーが、あなたと一緒に考えます。

【相談日】 毎週木曜日 13:30～16:30  
(相談時間は1人45分)

【場所】 藤枝市役所西館2階  
「女性のための相談室」

相談予約電話番号(藤枝市男女共同参画課)

054-643-3198



男女共同参画社会づくり情報誌

Runらんらん  
No.20 2017.12.20

Runらんらんのご感想をお聞かせください

藤枝市男女共同参画課 〒426-8722 藤枝市岡出山1丁目11番1号  
【TEL】054-643-3198 【FAX】054-643-3327  
【E-mail】danjo@city.fujieda.shizuoka.jp

情報誌「Runらんらん」は、市民から公募した編集委員が企画・編集しています。

編集委員 内野みつ子/酒井 暁美/嶋尻 俊江  
福井 菊江/本田 秋江

相続・遺言のことから外国人登録、  
HACCP・ドローンの許可申請まで  
お気軽にご相談ください



総合ビジネス・ライフコンサルタント  
行政書士 梅原康浩事務所

〒426-0016 藤枝市郡1081-2

TEL 054-641-8910

Mobile 090-5853-5947

FAX 054-641-8927



電話対応研修

基本～クレーム対応・シニア対応研修

もしも検定受験対策講座

個人から法人様まで承ります。

0120-109-806

トーカ ハレロ

ハルソラ合同会社

検索

最善の技術で心を伝え、  
人間性豊かな社会を創造します。



株式会社 トーカイ

〒426-0041 藤枝市高柳2150-2

TEL: 054-636-0911

FAX: 054-636-0979